

輸出事業計画

※申請者名：株式会社石田丸漁業・株式会社石田丸水産

品目：魚粉

1. 輸出における現状と課題

【現状】

- 養殖魚の生産拡大に伴い、世界的に魚粉の需給が逼迫している。
- 茨城沖は全国随一のマイワシの水揚げ量を誇る海域であり、小型マイワシを魚粉にすることで保管や輸送コストを下げることができる。

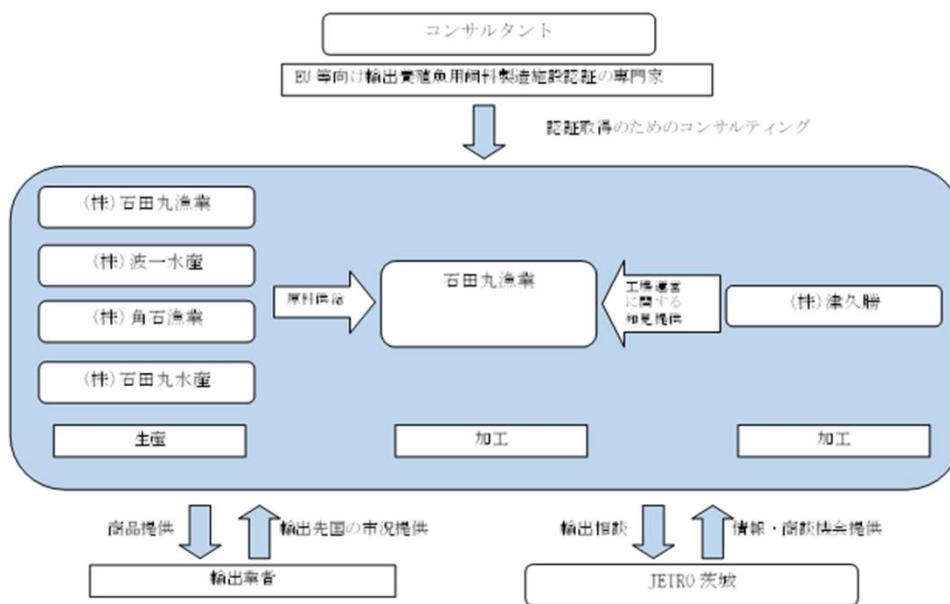
【課題】

- EU等向け輸出養殖魚用飼料の製造施設認定のための整備
- 輸出相手国の規制の多様化
- 安定的な原料魚を確保のために、漁船の定期的な代船建造が必要

2. 輸出事業計画の取組内容

- 新規工場を建設し魚粉生産を開始。
- 輸出相手国の規制に対応した工場の建設と運営を行う。
- 老朽化した漁船の代船建造を行う。

3. 輸出事業計画の実証と見直しを行うためのPDCA実施体制



4. 輸出目標額

茨城県産魚粉	令和4年	令和9年	増減
輸出額 (千円)	0	306,000	306,000
輸出量 (トン)	0	1,700	1,700
輸出先国	—	英国	英国